

多彩な踊りで悪疫退散

郷土の伝統を継承

幣串では、毎年8月8日に青年団や中学生を中心に棒踊りが踊られてきました。しかし、今年は郷土に伝承されてきた棒踊りを後生に伝えていくために、また、ふるさとを愛する心情を子どもたちに培っていくために、幣串小学校の児童も青年団員と一緒に練習を重ね、棒踊りを奉納しました。

さらに、当日は、御八日踊りの由来や歴史について児童たちが調べ、紙芝居にまとめて、地区民を前に発表しました。

地区民たちは「ふるさとについて知る良い活動をしていますね」と感心している様子でした。



紙芝居で由来や歴史を発表する児童たち